

2025

学生便覧

いのちのそばに。ひととともに。



常翔学園

広島国際大学

目次

◆目次	1	◆教育に関する基本方針	10
◆建学の精神	3	◆教育・学生支援体制について	11
◆学長あいさつ	4	◆カリキュラム・ポリシー	13
◆J-Vision37	5	◆ディプロマ・ポリシー	14
◆学園の組織について	6	◆国際化ビジョン	14
◆大学の組織	8	◆広島国際大学 大学歌	15
◆学部学科略号	9		

1 学業について 16

◆授業について	17
授業時間	
出席の取扱い	
天候・交通状況等による対面授業措置	
感染症による授業欠席	
授業欠席	
休講	
補講	
期間外講義	
オフィスアワー	
ICTサポート	
◆学外実習について	20
学外実習における宿泊費補助申請	
実習用通学定期券購入について	
学外実習一覧	
◆学籍について	23
学生証と学生番号	
学生証の取扱《注意》	
試験	
学業成績	
◆学籍異動について	27
現住所等の登録・変更	
休学	
休学による学費	
復学	
退学	
再入学	
転学部・転学科	

2 学生生活について 29

◆証明書の申請について	30
証明書の発行について	
証明書の種類	
通学定期券	
在学証明書等見本	
学割証について	
◆学費について	35
納入金額	
納入期限	
納入方法	
学費振込依頼票の送付	
未納による除籍	
留学	
学費減免	
既納学費	
関連情報（提携教育ローン）	
国民生活事業について（国の教育ローン）	
◆奨学金制度等について	38
奨学金について	
奨学金の種類と奨学金制度	
研究活動奨励金制度・研究活動援助金制度	
◆課外活動について	42
課外活動団体一覧	
課外活動時の事故対応について	
◆海外研修プログラムについて	43
◆学長表彰について	44

3 一般生活について 46

◆ソーシャルメディアガイドライン	47
ソーシャルメディアとは	
ソーシャルメディアの取り扱いについて	
ソーシャルメディア利用にあたっての基本原則	

- ◆キャンパスハラスメントについて …… 49
- ◆一般生活における諸注意 …… 50
 - 一般生活における諸注意
 - 消費者トラブル相談窓口
 - その他のトラブル相談窓口
- ◆通学について …… 52
 - 自動車・バイク・自転車通学について
 - 車両登録申請方法等
 - 東広島キャンパス学生駐車場等配置図
- ◆健康管理について …… 55
 - 健康管理、感染症罹患時の報告について
 - 定期健康診断
 - 健康相談
 - 感染症予防について
 - 健康診断証明書の発行
 - 健康チェックについて
 - 健康保険証（マイナンバーカード）の携帯について
- ◆学生相談室について …… 56
 - 学生相談
 - こんなときに
 - 相談受付時間および相談場所
 - 申込方法
- ◆こころからだの健康ダイヤルについて
〈外部委託事業〉 …… 57
 - 24時間健康相談サービス
 - メンタルヘルス カウンセリングサービス
 - ご利用方法
- ◆生活上の注意について …… 58
 - 広国ポータルサイトおよび掲示板の活用について
 - 拾得物・遺失物・盗難について
 - 広国ポータルサイトについて
- ◆病院案内（東広島キャンパス周辺） …… 59
- ◆病院案内（呉キャンパス周辺） …… 61
- ◆ボランティアについて …… 63
 - 取扱内容
 - 学内ボランティア
 - ボランティア情報の公開について
- ◆ボランティアについて …… 64
- ◆安否確認について …… 65
 - 安否確認について
- ◆障がい学生支援室について …… 67
 - 支援の内容
- ◆アクセシビリティリーダーの育成について …… 67
 - アクセシビリティとは
 - アクセシビリティリーダーとは
 - アクセシビリティリーダー育成プログラムとは
- ◆「保険等」の案内・加入について …… 68

- ◆大学への要望（VOS）について …… 69
 - VOSとは
 - VOSボックスの設置場所
 - VOS投稿フォーム

4 就職関連について …… 70

- ◆キャリア支援について …… 71
 - 就職について
 - 教育・学生支援機構 キャリア支援係
 - 就職支援行事等
 - 資格支援
 - インターンシップ等の学生のキャリア形成支援
 - 公務員を目指す方へ
 - 就職活動の流れ

5 施設の利用について …… 75

- ◆ラーニング・commonsの利用について …… 76
- ◆基盤教育センターの利用について …… 76
- ◆憩いのスペース一覧について …… 76
- ◆図書館について …… 77
 - 図書館の利用
 - 各館の主な所蔵図書
 - 図書館のサービス
- ◆情報センター関連施設の利用について …… 78
 - 利用資格
 - 利用手続き
 - 施設の利用可能日時
 - 利用上の注意事項
 - 利用サービス
- ◆ロッカー室について …… 80
- ◆宿泊施設・学内研修施設について …… 81
 - 宿泊施設
 - 学内研修施設

6 校舎配置図 …… 82

- ◆教室・研究室等配置図（東広島キャンパス） …… 83
- ◆教室・研究室等配置図（呉キャンパス） …… 91
- ◆教員研究室等一覧 …… 102

- ◆連絡先リスト …… 108
- ◆QRコード一覧 …… 109
- ◆キャンパス内のAED・車椅子設置場所 …… 111
- ◆キャンパスマナー …… 112

建学の精神

世のため、人のため、地域のため、 理論に裏付けられた実践的技術をもち、 現場で活躍できる専門職業人を育成する。

本学園が創設された1922（大正11）年、当時大阪は商都から全国屈指の商工業都市へ変貌しようとしていました。しかし、都市計画を実現させるための工学技術者が圧倒的に不足していました。時代と地域は、まさに「理論に裏付けられた現場で即戦力となる専門職業人」を求めていたのです。

こうした時代背景のもと、後の設立者・校主となる本庄京三郎や初代校長の片岡安などの関係者は、「工業化する大阪の現場に即戦力として活躍できる人材、時代が求める中堅専門技術者を養成すること」を目指し、関西工学専修学校の創設へ向かいました。

本学園が今も誇りとしている精神は、「現場で活躍している教員が、現場の最先端の理論・技術を、まるで現場にいるかのように教授する」ことです。

創立当初の学科は、夜間の土木と建築。御堂筋の拡幅事業をはじめとする大阪の都市計画の実現に本学園の卒業生の多くが携わっていきました。



学園章 [1986年12月15日制定]

太陽エネルギーは、自然界に多大の富を与え続けます。その太陽のフォルムをマークに生かすことにより、叡智を与え続けるあたたかみのある学園を表します。

また、ラインは河の水面、永遠に流れ続ける河をイメージし、停滞しない将来のより勝れた学問の進歩を表現します。冷静であるとともに、躍進する心を表すブルー。学園ではこのブルーを『トラストブルー』と呼び、学術的な信頼、また、人間の相互信頼を表現します。

サブカラーのグレーは、『ウォームグレー』と呼び、メインカラーの信頼をやさしく、穏やかに包みこむ環境（学園）を表します。



広島国際大学校章

デザインの中央には地球を据え、世界平和を創造する広島国際大学の国際性を表現します。

周囲には大学の英文名「HIROSHIMA INTERNATIONAL UNIVERSITY」とともに、大学の「大」の字をあしらったものを上部に冠し、広く広島国際大学の校章であることを表現します。

広島国際大学シンボルマーク

広島国際大学の頭文字HIUを人の振る舞いと重ねてシンボル化しました。支え合う人・主張する人・解り合う人。

様々な笑顔、目を閉じて夢を描く人、というイメージも併せ持っています。広島国際大学が21世紀に育てたいと願う人物像を象徴しています。



学長あいさつ

健康・医療・福祉分野での活躍を夢見る皆さんへ

広島国際大学は“健康・医療・福祉”の分野を中心に、地域で活躍する専門職業人を養成する大学として1998年に開学し、26年以上の年月をかけて、これまでに約21,000人も卒業生を送り出しています。初期の卒業生はそれぞれの職場でリーダーや後進の指導などで活躍しています。

学園の建学の精神は『世のため、人のため、地域のため、理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人を育成する。』とされています。この、世のため、人のため、地域のためという一節は、広島国際大学の教職員は勿論、大学の卒業生、そして広島国際大学で学ぶ皆さんにも必ず心に留めておいてほしい言葉です。この建学の精神に基づき、広島国際大学の学生や教職員、地域の人々が皆、しあわせで健康にすごすことができていることを目指して、広島国際大学の将来像を『ともにしあわせになる学び舎』と定めています。そしてこの将来像を達成するために、教育・研究の指針として『慈愛のこころ』、『探求のこころ』、『調和のこころ』の3つのこころを定めています。

では、皆さんや地域の人々が皆、しあわせで健康にすごすことができるとはどういうことでしょうか。もう少し詳しく説明すると、身体的・精神的に健康な状態であるだけでなく、社会的・経済的に良好で満たされている状態にある、という事になります。これを『Well-Being(ウェルビーイング)』といいます。では、その実現にはどうすれば良いのでしょうか。いきなり地域全体で達成するのはとても困難です。そこで、まず自分自身の健康な状態と社会的・経済的に満たされた状態を作り出し、それが安定したら周囲の人たちへ、さらに地域でのウェルビーイングの安定へと繋げていく必要があります。

大学での学業・課外活動などは自分自身のウェルビーイングの第一歩です。社会に出て活躍する上で必要な知識・技術を身につけるとともに、たくさんの人とコミュニケーションをとる経験を積んで、充実した学生生活を送ることを願っています。



広島国際大学学長 博士（医学）

しみず しゅんいちろう
清水 壽一郎

J-Vision37—常翔学園 次の100年に向けて

学園はつぎの100年に向けた第一歩となる2037年までの基本構想「J-Vision37」のもと、教育・研究の更なる充実を図り、設置各学校の特色を生かしつつ、学校間の連携を強化し、「選ばれる学校」として更なる質の向上に取り組んでまいります。

常翔学園 2037年 長期ビジョン

J-Vision 37

学園設置各学校における多様な分野の教育・研究力を連携し、持続可能な社会の創出と発展に貢献する。

学生・生徒が学びの成長を実感できる教育を展開し、グローバル視点を有し理論的根拠をもって課題の発見・解決ができる人材を育成する。

学園設置各学校の構成、規模の最適化を図り、安定した財政基盤を確立するとともに、適正なガバナンスと改革をリードする組織運営体制を構築する。

経営理念

「学生・生徒」「保護者」「卒業生」「教職員」を一つの「家族」(絆〜きずな〜)ととらえた経営を行うことで全員が丸となって多くの優秀な人材を世の中に送り出し、社会と学園の永続的な成長と発展を目指す。

建学の精神

世のため、人のため、地域のため、理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人を育成する。

教育理念

対人能力に優れ、社会をリードする資質を備えた知的専門職業人(プロフェッショナル)を育成する。

大阪工業大学

社会・時代の要請に応え、専門学術の基礎と実践的応用力を身に付けるとともに、広い視野と豊かな人間性を涵養し、新しい知的・技術的創造を目指す開拓者精神にあふれた専門職業人を育成する。

摂南大学

人間力と実践的能力をもち、多様な人々と協働して社会に貢献できる人材を育成する。

広島国際大学

本学における教育は、命の尊厳と豊かな人間性を基本理念とする。この理念に基づき、新しい時代が求める専門的な知識と技術の修得を進めるとともに、健康・医療・福祉の分野において活躍しうる職業人を育成する。

常翔学園中学・高校

「自主・自律」の精神と幅広い「職業観」を養い、目的意識を持った進学の実現により、将来、実社会で活躍できる人材を育成する。

常翔啓光学園中学・高校

ユニバーサル社会を創造する自覚と能力を育み、社会に貢献できる人材を育成する。

教育の理念

将来像

長期目標

実践的な教育と、その教育との連携のもとに推進される研究成果により持続可能な社会の実現に貢献する。地域に根差す大学というアイデンティティを保持しつつ、グローバル化が進行する社会の発展を支援する。私立で関西唯一の理工系総合大学として、独自のビジョンを確立する。

1. 社会・時代の要請に応じた学部・学科の再構築および教育・研究環境を整備する。
2. 学修成果(専門知識・技術および汎用的能力(対人能力、自己管理能力、課題解決能力))の可視化を通じ教育の質を保証する。
3. グローバル化が進行する社会で活躍できる人材を育成する。
4. 地域・産業界・公的機関との連携により教育・研究を充実させ、合わせて社会に貢献する。
5. 最先端の知識と技術を活用し、教育・研究・大学運営を高度化する。

新たな価値を創造し続ける「知と人材の拠点」として広く認知される総合大学となる。

1. たゆみない教育改革と組織改革により、学生・教職員の人間力と実践的能力を圧倒的に高める。
2. 産官学連携事業・研究を強化し、新たな「知の創出と人の交流の拠点」を構築することにより、総合大学としての社会貢献度を高める。
3. 長期的かつ安定的学生確保に資する変革に挑戦し、財政基盤を持続的に強化する。

ともにしあわせになる学び舎一ひとをつなぎくらしをつなぎ未来へつなげる—広島国際大学に関わるすべてのひとが、ともに学び、ともに活動し、ともに成長することによって、地域社会や人々をしあわせな未来につなげていく大学となる。

1. 時代の変化に対応し、未来に向けて、学内はもとより、学園設置学校や地域社会と連携した環境を整備する。
2. 自ら学ぶ精神を育み、人とのつながりを深めて人間的に成長し、自分と他者のしあわせ(Well-being)を実現しうる人材を育成する。
3. 地域を学びのフィールドとし、グローバルな視点を持って、様々な環境にある人と主体的に活動する。

人々が幸福で平和に生きることのできる世の中を創るため、生徒中心の教育を重視し、グローバルシチズンシップを身につけた自律的学習者を育成する教育先進校となる。

1. 生徒の主体性を重視し、生徒が中心、学習者が中心の学校に変わる。
2. グローバルな視点とコミュニケーション能力を持ち、国際社会で活躍できる人材を輩出する。
3. 高度な知識と探究力を持ち、将来の日本をリードできる人材を輩出する。
4. 働き方改革で全ての教職員が心理的に安全で、元気に働くことのできる職場を作る。
5. 同僚性を尊重し、常に学習し、進化し続ける教師集団を目指す。

社会に貢献できる学力と人間力を持ち、世界で活躍できる人材を育成するために、充実した進学指導に加えて先進的な教育を実践する進学校となる。

1. 日本のみならず世界で活躍できる人材を育成する。
2. 将来像を描き主体的に行動できる生徒を育成する。
3. 中高大連携を充実し、キャリア教育・探究活動を実施する。
4. グローバルマインドを身に付けることができる学びを展開する。
5. 生徒が自主的に学校活動に取り組みることにより、生徒満足度を向上させる。

学園の組織について

学園の沿革

本学園は、設立者・校主 本庄京三郎が1922年（大正11年）9月7日、時の大阪府知事 池松時和氏より設置認可を受け、校長・工学博士 片岡安をはじめ大阪府建築課長 池田實を中心に、多くの協力を得て創設した、関西工学専修学校がそもそもの始まりです。

その後、幾多の困難を乗り越えて、現在では、広島国際大学、同大学院のほか、大阪工業大学、同大学院、摂南大学、同大学院、常翔学園高等学校、同中学校、常翔啓光学園高等学校、同中学校を設置する一大総合学園へと成長を遂げ、約31万8千人の卒業生が社会の各分野で活躍しています。

2008年4月から法人名称を「常翔学園」と改称し、次代に向け一層の発展を期して各方面の充実を図っています。

学園の年表（主なもの）

1922（大正11）年	9月	関西工学専修学校を創設
1926（大正15）年	4月	財団法人関西工学を設立
1933（昭和8）年	4月	関西工業学校を開設（のちに現在の常翔学園高等学校に発展）
1940（昭和15）年	4月	関西高等工業学校を開設（のちに現在の大阪工業大学に発展）
1947（昭和22）年	6月	財団法人関西工学を財団法人摂南学園と改称
1949（昭和24）年	10月	財団法人摂南学園を財団法人大阪工業大学と改称
1951（昭和26）年	3月	財団法人大阪工業大学を学校法人大阪工業大学に改組
1975（昭和50）年	4月	摂南大学を開設
1987（昭和62）年	7月	学校法人大阪工業大学を学校法人大阪工大摂南大学と改称
1998（平成10）年	4月	広島国際大学を開設。保健医療学部（看護学科、診療放射線学科、臨床工学科）、医療福祉学部（医療福祉学科、医療経営学科）を設置
2001（平成13）年	4月	広島国際大学に人間環境学部（臨床心理学科、言語・コミュニケーション学科、感性情報学科）を増設
2002（平成14）年	4月	広島国際大学に社会環境科学部（建築創造学科、住環境デザイン学科、情報通信学科）を増設
2003（平成15）年	4月	広島国際大学の保健医療学部（看護学科）を看護学部（看護学科）に改組 広島国際大学大学院を開設。看護学研究科修士課程（看護学専攻）、総合人間科学研究科博士課程（臨床心理学専攻）、修士課程（医療工学専攻、医療経営学専攻）を設置
2004（平成16）年	4月	広島国際大学に薬学部（薬学科）を増設 広島国際大学大学院に総合人間科学研究科修士課程（医療福祉学専攻）を増設
2005（平成17）年	4月	広島国際大学大学院に総合人間科学研究科修士課程（医療工学専攻）を増設
2006（平成18）年	4月	広島国際大学に保健医療学部（理学療法学科）を増設、人間環境学部（臨床心理学科、言語・コミュニケーション学科、感性情報学科）を心理学部（臨床心理学科、コミュニケーション学科、感性デザイン学科）に改称 広島国際大学大学院に社会環境科学研究科修士課程（建築・環境学専攻、情報通信学専攻）を増設
2007（平成19）年	4月	広島国際大学の社会環境科学部（建築創造学科、住環境デザイン学科、情報通信学科）を工学部（建築学科、住環境デザイン学科、情報通信学科、機械ロボティクス学科）に改組 広島国際大学大学院に総合人間科学研究科修士課程（コミュニケーション学専攻）を増設、総合人間科学研究科博士前期課程の臨床心理学専攻を総合人間科学研究科専門職学位課程（実践臨床心理学専攻）に改組
2008（平成20）年	4月	学校法人大阪工大摂南大学を学校法人常翔学園と改称 広島国際大学大学院に総合人間科学研究科修士課程（感性デザイン学専攻）を増設
2009（平成21）年	4月	広島国際大学大学院の総合人間科学研究科を医療・福祉科学研究科（医療工学専攻、医療福祉学専攻、医療経営学専攻）と心理学研究科（臨床心理学専攻、コミュニケーション学専攻、感性デザイン学専攻、実践臨床心理学専攻）に改組、社会環境科学研究科を工学研究科に改称
2011（平成23）年	4月	広島国際大学の保健医療学部の理学療法学科を総合リハビリテーション学科に改組 医療経営学部（医療経営学科）を増設 心理学部のコミュニケーション学科をコミュニケーション心理学科に改組 広島国際大学助産学専攻科を増設
2012（平成24）年	4月	広島国際大学大学院に薬学研究科修士課程（医療薬学専攻）、看護学研究科修士課程（看護学専攻）を増設
2013（平成25）年	4月	広島国際大学の保健医療学部の総合リハビリテーション学科を総合リハビリテーション学部（リハビリテーション学科、リハビリテーション支援学科）、臨床工学科を医療技術学科に改組
2014（平成26）年	4月	広島国際大学に医療栄養学部（医療栄養学科）を増設
2015（平成27）年	4月	広島国際大学の心理学部を心理学部（心理学科）に改組
2020（令和2）年	4月	広島国際大学に健康スポーツ学部（健康スポーツ学科）を増設 広島国際大学の心理学部、医療栄養学部、医療経営学部、医療福祉学部を健康科学部（心理学科、医療栄養学科、医療経営学科、医療福祉学科）に改組 広島国際大学の保健医療学部医療技術学科学救急救命学専攻を保健医療学部救急救命学科に改組
2024（令和6）年	4月	広島国際大学の健康科学部の医療福祉学科を社会学科に改組 広島国際大学の医療・福祉科学研究科（医療工学専攻、医療福祉学専攻、医療経営学専攻）と心理学研究科（臨床心理学専攻、実践臨床心理学専攻）を医療科学研究科（保健医療学専攻、リハビリテーション学専攻）と健康科学研究科（医療福祉学専攻、医療経営学専攻、心理学専攻）に改組

学園の組織

私立学校は、学校教育法、私立学校法に基づいて、学校法人として設置、管理、運営されています。この学校法人は高度な公共性を有するもので、私立学校法により、その経営に必要な財的基盤等が厳しく取り決められています。また一方では、建学の精神が強調され、独自の学風が尊重されていますが、これも私立学校のもつ特性の一つです。

さて、本学は「学校法人常翔学園」(＝学園)が設置する私立大学ですが、学園には現在、本学のほか大阪府に大阪工業大学、摂南大学、常翔学園高等学校、常翔学園中学校、常翔啓光学園高等学校、常翔啓光学園中学校が設置されています。

広島国際大学

東広島キャンパスには、保健医療学部(診療放射線学科、医療技術学科、救急救命学科)、総合リハビリテーション学部(リハビリテーション学科)、健康科学部(心理学科、医療経営学科、社会学科(社会福祉学専攻))、健康スポーツ学部(健康スポーツ学科)、大学院(医療科学研究科、健康科学研究科)が設置されています。

また、呉キャンパスに看護学部(看護学科)、薬学部(薬学科)、健康科学部(医療栄養学科、社会学科(地域創生学専攻))、大学院(看護学研究科、薬学研究科)、助産学専攻科が設置されています。

これらのキャンパスの学部、大学院、専攻科の業務を処理するために、学長室、入試センター、教育・学生支援機構、情報センター、研究支援・社会連携センター、図書館および保健室が設けられ、さらに教員・学生との連絡や事務処理のために、各学部等に事務室が置かれています。

姉妹校

大阪工業大学

大宮キャンパス(大阪市旭区)に工学部、知的財産学部、大学院(工学研究科)、専門職大学院(知的財産研究科)が設置され、梅田キャンパス(大阪市北区)にロボティクス&デザイン工学部、大学院(ロボティクス&デザイン工学研究科)が設置されています。

また、枚方キャンパス(大阪府枚方市)に情報科学部と大学院(情報科学研究科)が設置されています。

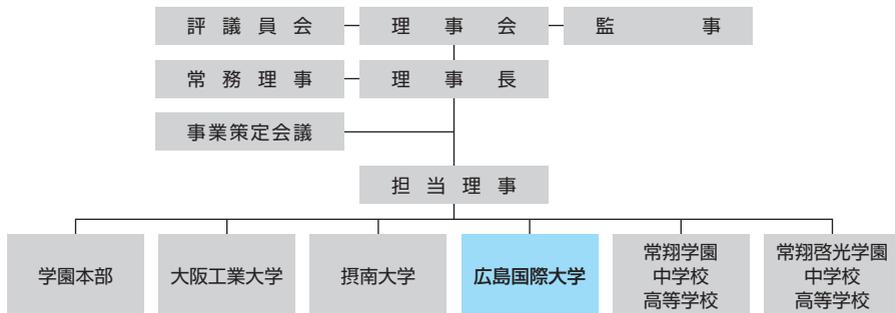
摂南大学

寝屋川キャンパス(大阪府寝屋川市)に法学部、国際学部、経済学部、経営学部、理工学部、現代社会学部、大学院(法学研究科、国際言語文化研究科、経済経営学研究科、理工学研究科)が設置されています。

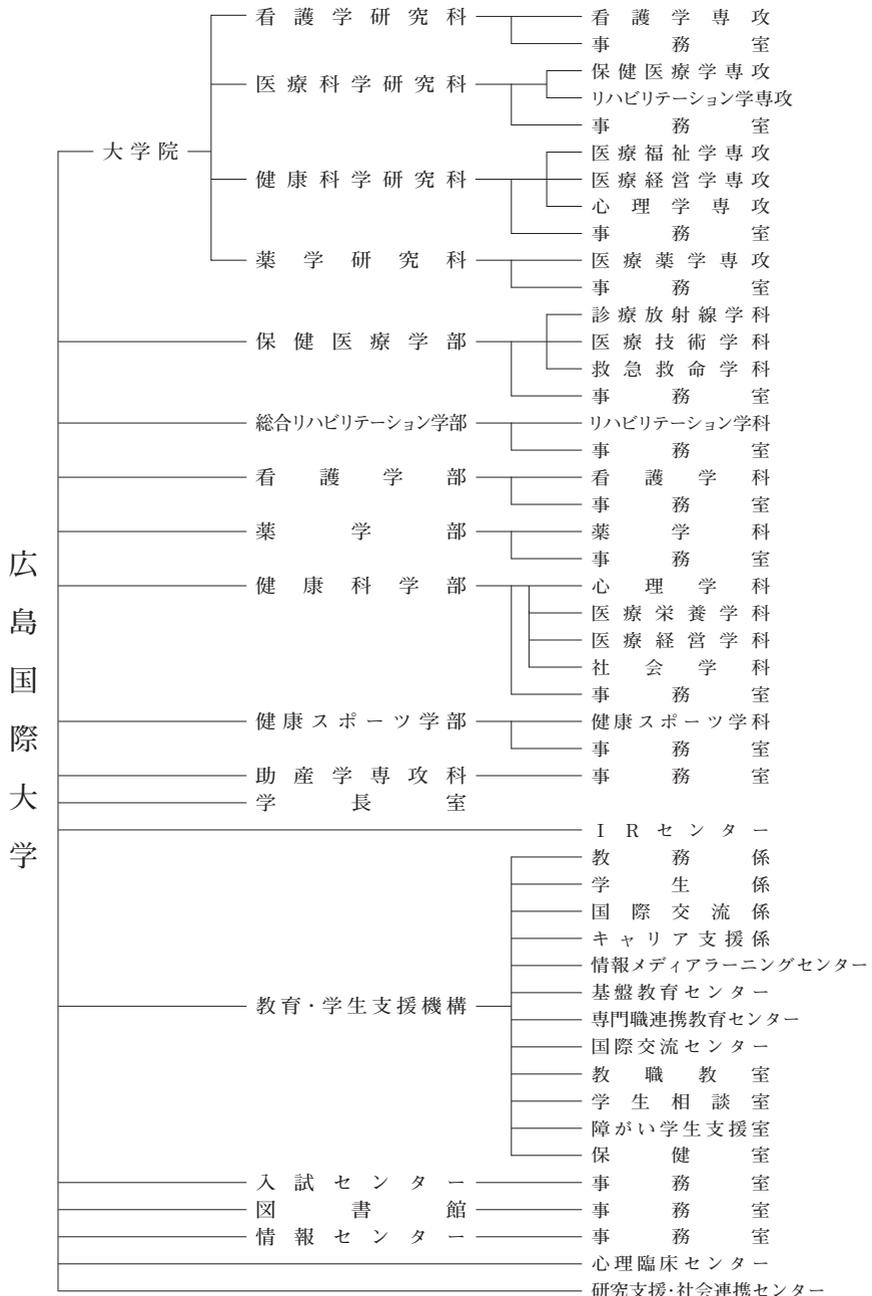
また、枚方キャンパス(大阪府枚方市)には、薬学部、看護学部、農学部、大学院(薬学研究科、看護学研究科、農学研究科)が設置されています。

これら2大学のほかに、学園には、常翔学園高等学校、常翔学園中学校、常翔啓光学園高等学校、常翔啓光学園中学校も設置されています。

学園の組織図



大学の組織



学部学科略号

和 文 名 称	略号	英 文 名 称
学校法人常翔学園	—	Joshō Gakuen Educational Foundation
広島国際大学大学院	—	Hiroshima International University Graduate School
広島国際大学	—	Hiroshima International University
看護学研究科	—	Graduate School of Nursing
看護学専攻 (博士前期課程)	GMN	Division of Nursing (Master's program)
看護学専攻 (博士後期課程)	GDN	Division of Nursing (Doctoral program)
医療科学研究科	—	Graduate School of Medical Sciences
保健医療学専攻 (博士前期課程)	GMH	Division of Health Sciences (Master's program)
保健医療学専攻 (博士後期課程)	GDH	Division of Health Sciences (Doctoral program)
リハビリテーション学専攻 (博士前期課程)	GMR	Division of Rehabilitation Sciences (Master's program)
リハビリテーション学専攻 (博士後期課程)	GDR	Division of Rehabilitation Sciences (Doctoral program)
健康科学研究科	—	Graduate School of Health and Wellness Sciences
医療福祉学専攻	GMS	Division of Health and Social Services (Master's program)
医療経営学専攻	GMM	Division of Health Services Management (Master's program)
心理学専攻 (博士前期課程)	GMP	Division of Psychology (Master's program)
心理学専攻 (博士後期課程)	GDP	Division of Psychology (Doctoral program)
薬学研究科	—	Graduate School of Pharmaceutical Sciences
医療薬学専攻 (博士課程)	GDY	Division of Pharmaceutical Health Care and Sciences (Doctoral program)
保健医療学部	H	Faculty of Health Sciences
診療放射線学科	R	Department of Clinical Radiology
医療技術学科	E	Department of Medical Science and Technology
臨床工学専攻	EC	Clinical Engineering Technology Course
臨床検査学専攻	EL	Medical Laboratory Science Course
救急救命学科	Q	Department of Prehospital Emergency Medical Sciences
総合リハビリテーション学部	C	Faculty of Rehabilitation
リハビリテーション学科	B	Department of Rehabilitation
理学療法学専攻	BP	Physical Therapy Course
作業療法学専攻	BO	Occupational Therapy Course
言語聴覚療法学専攻	BS	Speech-Language-Hearing Therapy Course
義肢装具学専攻	GP	Prosthetics and Orthotics Course
看護学部	N	Faculty of Nursing
看護学科	N	Department of Nursing
薬学部	Y	Faculty of Pharmaceutical Sciences
薬学科	Y	Department of Pharmaceutical Sciences
健康科学部	X	Faculty of Health and Wellness Sciences
心理学科	P	Department of Psychology
医療栄養学科	V	Department of Clinical Nutrition
医療経営学科	M	Department of Health Services Management
社会学科	O	Department of Sociology
社会福祉学専攻	OS	Social Work Course
地域創生学専攻	OR	Regional Development Course
健康スポーツ学部	Z	Faculty of Health and Sports Sciences
健康スポーツ学科	Z	Department of Health and Sports Sciences
心理臨床センター	—	Research Center for Clinical Psychology of Hiroshima International University
国際交流センター	—	The International Center
教職教室	TE	Teacher Education Unit
助産学専攻科	J	Post Undergraduate Program in Midwifery

教育に関する基本方針

建学の精神

世のため、人のため、地域のため、理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人を育成する。

大学の目的

広島国際大学は、建学の精神および教育の理念に基づいて教育・研究を推進することにより、ひとと共に歩み、あらゆる人々や地域のウェルビーイングに寄与することを目的とする。

教育の理念

本学における教育は、命の尊厳と豊かな人間性を基本理念とする。この理念に基づき、新しい時代が求める専門的な知識と技術の修得を進めるとともに、健康、医療、福祉の分野において活躍しうる職業人を育成する。

行動指針

広島国際大学の教職員は、学園の行動規範に則るとともに、次の3つのところを指針として教員と職員が協働し、教育・研究を進める。

■慈愛のこころ

各分野のスペシャリスト、教育機関の職員、社会の一員としてひとと自然を慈しむ。

■探求のこころ

学ぶひと、究めるひと、支えるひと、それぞれが新しいものを創造し、しあわせな未来の実現を目指す。

■調和のこころ

本学に関わる人々と互いを認め合い、共に力を合わせていく。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

我々は、ひとと共にあゆみ、こころに届く医療を実践し、健康・医療・福祉分野で活躍しうる専門職業人を育成することを使命としています。思いやりのこころや勉学意欲・探究心を持って、ひとや社会の役に立ちたいと思う人を歓迎します。

求める人材像

- ・思いやりのこころを持つひと
- ・学ぼうとする意欲を持つひと
- ・ひとや社会の役に立ちたいと思うひと

輩出する人材像

- ・命の尊厳を理解し、真心を持って他者を尊重できるひと
- ・志を持って学び、創意工夫を実践できるひと
- ・他者と課題を共有し、ともに解決を図れるひと

教育・学生支援体制について

正課における教育と正課外における教育を通じた、学修成果・教育成果の把握と可視化を行い、思い描いた未来と、今の学びの関係性を整理し自ら必要な学びを検討するためのサポートシステムとして「学修成果可視化システム（Assessmentor）」を活用しています。

本システムを活用して、学修計画と振り返り、履修した科目の到達目標に対する自己評価やディプロマ・ポリシー達成度の診断を行います。

自らの学修状況を振り返り、目標達成度についてアカデミック・アドバイザーを中心とした教員との面談を通して、次につなげていきます。

◆学修計画と振り返りについて◆

「これまでの学び」 与えられたものを（決められた時間割で）学んできた



「これからの学び」 自ら学びをもとめて飛び込む（自分で学びを決めていく：履修計画）

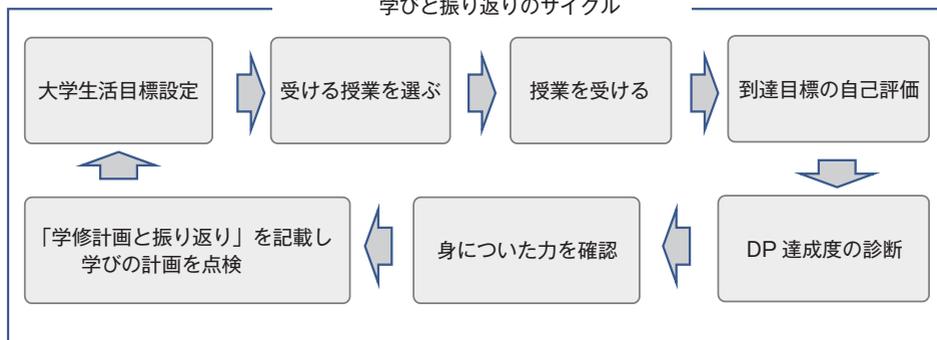
- きちんと先を考えて、飛び込むことが大切
- しっかり土台を作っていないと足元から崩れる
- 計画的でないと届かなかったりする



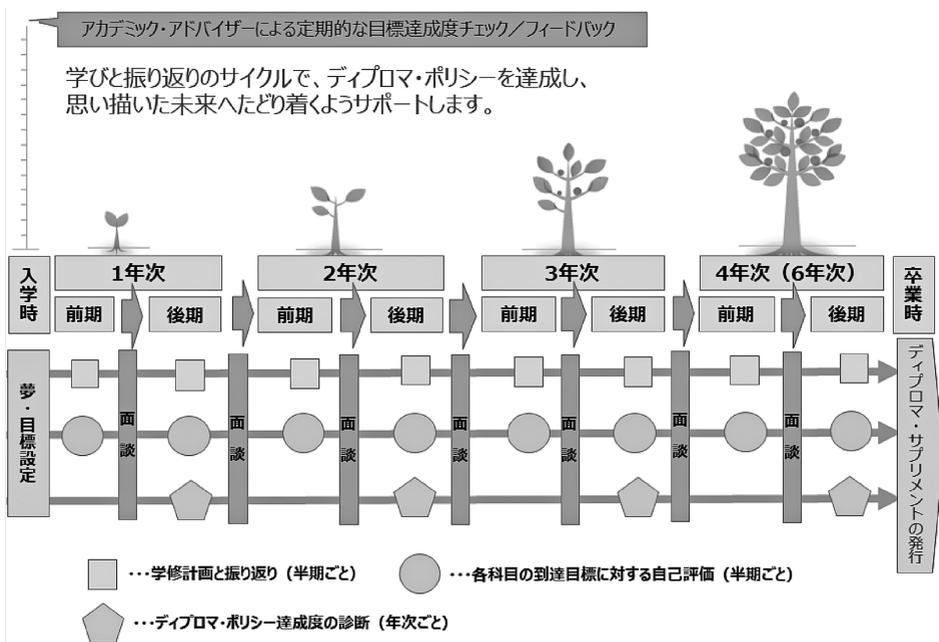
「思い描いた未来へたどり着くために ⇒ 学びと振り返りのサイクルが重要」

- ◇ 今履修している科目との関係性を整理し、自ら必要な学びを検討する（計画を立てる）
- ◇ 半期ごとに目標を振り返り、「この半年、目標に向けて何を頑張ってきたのか」、「次の半年は、目標に向けて何を頑張ろうと思うのか」について考える

学びと振り返りのサイクル



◆Assessmentor 活用イメージ◆



◆Assessmentor について◆

Assessmentorへのログイン・操作方法等については、以下サイトにマニュアルを掲載していますので、ご参考ください。

【Assessmentor マニュアル掲載】

- 広島国際大学HP_ホーム > ICTサポート
- 広国ポータルサイト_バナー ICTサポート

◆アカデミック・アドバイザーとは◆

チュートリアル担当教員等がアカデミック・アドバイザーとなり学生ひとり一人に対して学修支援・学生生活相談を行います。GPA制度の考え方、学業への取組み方のアドバイス、また半期毎に学生の成績 (GPA) や履修状況等を考慮しながらの履修指導、履修相談、また学業外の生活指導や心理的な支援 (サポート) も行い、学業を中心とした学生生活全般についてきめ細かな学生サポートを行います。学生生活において疑問や不安があればアカデミック・アドバイザーの先生に相談しましょう。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

広島国際大学における教育では、「命の尊厳と豊かな人間性」を基本理念とし、この理念の追求に基づき、大学に関わる全ての人びとが「ともにしあわせになる学び舎」の実現を目指します。この目的のため、本学のディプロマ・ポリシーに掲げた、新しい時代を牽引する専門的な知識と技術を修得し、健康・医療・福祉の分野において活躍しうる職業人を地域・社会とともに育成します。さらに学部・学科を超えた幅広い学問領域を横断的に学び、あらゆる組織や場面で活躍できる能力を修得します。そのための教育カリキュラムとして、本学では専門教育科目群と、基盤教育科目群としてスタンダード科目群およびオプション科目群を配置します。

1. 専門教育科目群

健康・医療・福祉に関わる分野で実践的な技術をもった専門職業人を育成するための科目群です。学部・学科が定めた専門教育科目を基礎的な科目から卒業研究へと体系的に学び、学士として必要な専門分野の知識・技術を身につけます。

2. 基盤教育科目群

(1) スタンダード科目群（全学共通必修科目）

「アカデミックリテラシー」（日本語および科学リテラシー）：大学や社会生活に必要な日本語、数理的思考能力や学修に望む態度・姿勢などを学びます。

「チュートリアル」：少人数による問題解決型演習を通じて学び方について学びます。

「英語コミュニケーション、英語リーディング」：グローバル社会で活躍する職業人として必要なコミュニケーション能力を修得します。

「情報リテラシー、データサイエンス」：デジタル化が進んだ社会で活躍する人材に必要なデータサイエンスやAIの基本的な技術・知識を修得します。

「スポーツ学、スポーツ実習」：健康で豊かな生活を送るために必要な運動技術・知識を修得します。

「専門職連携基礎演習」、「専門職連携総合演習」：スタンダード科目の中心をなす学部・学科の枠を超えて学ぶ科目です。在学中にわたって自らの職業だけでなく、他職種についての理解を深め、専門職の連携について実践的に学びます。

「地域創生と危機管理」：大学で学んだ自らの知識・技能を地域貢献に活かし、また有事の際に主体的に行動できる人材となるための科目です。

これらのスタンダード科目では、主体的・対話的で深い学びを通して、自らの成長を実感できる教育を行います。

(2) オプション科目群（全学共通選択科目）

健康・医療・福祉分野の職業人としての人格形成を目的として、主に「人間と文化」、「人間と社会」、「人間と自然」の3つの領域について、大局的視野を身につけます。

「命の尊厳を理解し、ひとを思いやる豊かな人間性」を育むための必須となる科目群であり、『ベーシック』と『アドバンスド』の科目群を設置しています。

① ベーシック

幅広く深い教養、総合的な判断力、豊かな人間性を涵養することを目的としています。

② アドバンスド

ベーシックで学んだ内容をさらに発展させる科目群で、卒業までの必要な時期に学んでいきます。

※2023年度以前学則適用者のカリキュラム・ポリシーはホームページをご確認ください。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

広島国際大学の学生は、卒業までに以下の5項目を身につけることが求められます。

- 1) 命の尊さを理解し、ひとを思いやる豊かな人間性を持つ。
- 2) 地域の多様な価値観を理解し、様々な人々とコミュニケーションを図ることができる。
- 3) 専門的な知識や技術を身につけ、社会で活かすことができる。
- 4) 自ら問題を発見し、他者と協力しながら問題を解決できる。
- 5) 生涯にわたり主体的に学び続け、新しい時代を創造できる。

これらの能力を身につけるために各学部・学科・専攻が定めた教育課程を履修し、所定の単位を修得した学生に学士の学位を授与します。

※2019年度以前学則適用者のディプロマ・ポリシーはホームページをご確認ください。

国際化ビジョン

<基本理念>

広島国際大学の建学の精神は『世のため、人のため、地域のため、理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人を育成する』である。本学ではこれを実現するため、急速にグローバル化する社会の中で、言語や宗教・文化など多様性を理解し、国際性豊かで高い見識を備え、健康、医療、福祉に関わる高度なサービスを提供できる専門職人材の育成を目指す。

<基本方針>

上記の基本理念を実現するため、本学では全学共通のスタンダード科目として専門職連携教育（IPE）を実施するなど多様性の理解を深めており、これに加え、学生が大学生活において日常レベルで国際経験を積み重ねていくことが求められる。そのための機会提供を「基本方針」と定め、本学は以下の機会提供を行う。

1. 学生の海外留学・研修の促進*
 - 学生が自ら企画・提案して実行する「海外チャレンジプロジェクト」を通じて、全ての学部生、大学院生が海外での異文化体験に参加する機会を提供する。
 - 多彩な海外研修（語学・専門）プログラムを提供し、海外研修を推進する。
 - 留学希望の学生に対して、TOEFLやIELTSの受験を支援する。
2. 海外高等教育機関等との連携**
 - 海外の高等教育機関等との連携を拡大する。
 - 海外の高等教育機関等との研修・交流プログラムを構築し、様々な活動を推進する。
3. 外国人留学生の受け入れおよび日本でのキャリア形成支援
 - 外国人留学生の受け入れを拡大する。
 - 入学から卒業までを一体的に捉えた本学独自の就業力育成プログラムにより、留学生が卒業後、自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図るために必要とされる「就業力」の育成を支援する。
 - 国内における外国人留学生対象のインターンシップを支援する。
 - 日本語能力試験におけるN1認定の取得を支援する。
4. 学内の国際化の促進
 - 本学が保有する国際会館1号館（学生寮）を国際寮として運用する。
 - 学内に日本人学生や外国人留学生が共に外国語で話せる専用スペースを設置する。
5. 地域のグローバル化への貢献***
 - 地域住民が参加できる国際交流イベントを開催するなど、地域における国際交流の活性化を図る。

<数値目標>

- * 2025年度までに海外研修への参加学生数を年間100人以上とする。
- ** 2025年度までに協定大学を20大学以上とする。
- *** 国際交流イベントを毎年2回以上開催する。

「われらが使命」

藤田進 作詞
 禪定佳隆 作曲

mf

1. か もの だ い ち に あ さ ひ は え が
 2. き たに り ゆ う お う み な み に は の ろ た が
 3. ゆ たか に な が る く ろ せ が わ き

や く が く し や の ゆ う し う あ り
 か き そ う の わ こ た あ り
 よ き ま な ざ し ひ た む き に

あ い と ま ご こ ろ た か め つ つ ひ と の し ろ わ せ つ も り ゆ く あ
 え い ち と ぎ り よ う を み が き つ つ ひ と の よ ろ こ び つ と め ゆ く あ
 し ん り と ゆ う ぎ を き わ め つ つ ひ と の へ い わ を き づ き ゆ く あ

あ 一 わ れ ら が し め い た か き な り
 あ 一 わ れ ら が し め い た お お き な り
 あ 一 わ れ ら が し め い た お お き な り

一、賀茂の台地に 旭日映え

輝く学舎の 雄姿あり

愛と真心 昂めつつ

人類の幸せ 創りゆく

ああ われらが使命 崇高なり

二、北に龍王 南に野呂

高き理想の 若人ら

英知と技量を 研きつつ

人類の慶び 求めゆく

ああ われらが使命 偉大なり

三、豊かに流る 黒瀬川

清きまなざし ひたむきに

真理と友誼を 究めつつ

人類の平和を 築きゆく

ああ われらが使命 永遠なり

